

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



福祉バスが新しくなりました！



- 赤い羽根共同募金運動が始まります
- この人に聞く ～聞こえない人の暮らし～
- 語ろう会だより
- 催し物のご案内
 - ・ 車椅子レクダンス初心者向け体験会
 - ・ ポラ連のほっこり井戸端サロン
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- 第三者委員会報告
- お知らせ

8月10日に福祉バスの新車両が来ました。老人クラブの温泉行等、安全かつ円滑に運行してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。
(写真：9/15 春日老人クラブの温泉行)

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>

台風季節です、
備えは大丈夫ですか？



赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間 10月1日～12月31日

共同募金は、通称「赤い羽根募金」とも呼ばれ、全国一斉に行われる募金運動です。

地域の福祉活動などに役立てるための民間の募金で、その地域の実情に合わせて柔軟に活用できるという特徴があります。また、大規模災害の備えとして、募金額の一部が積立てられ、昨今発生している災害時の活動資金として活用されています。

今年も10月1日より募金運動が始まりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



◆募金の方法

○戸別募金（1世帯700円）

区長さん等の協力を得て、世帯別に募金をお願いしています。

○事業所募金

町内の事業所の皆様に募金をお願いしています。

○募金箱設置

小中学校や金融機関に募金箱の設置をお願いしています。

○赤い羽根自販機

飲料代の一部が寄付されるしくみです。大刀洗町では、ふれあいセンターと就業改善センターに設置しています。

○イベント募金

ドリームまつり時に共同募金ブースを出店し、売り上げの全額を募金としています。

◆募金の活用（昨年お寄せいただいた募金の配分結果）

○高齢者福祉活動費（380,000円）

老人クラブ支援、独居高齢者味噌配布事業 等

○障害児・者福祉活動費（190,000円）

身障協会支援、家族会支援、車いすバスケット大会支援 等

○児童・青少年福祉活動費（585,000円）

福祉協力校事業、保育園福祉推進費 他

○住民福祉活動費（1,970,900円）

ミニデイサービス事業、社協だより配布



福岡県共同募金会大刀洗町支会（大刀洗町社会福祉協議会）

大刀洗町大字富多 819 ぬくもりの館大刀洗内 TEL / 77-4877 FAX / 77-6220

今回は、聴覚障がいを持つ末次日出登さん・昭子さん夫妻と平田須眞子さんに「聞こえない」方の生活や困りごとなどについて、手話通訳者の野村久美子さんのご協力を得てお話を聞きました。



Q 私たちの時代は、学校で、社会で、とても苦勞しました

小学校から高校まで聾学校に行きました。その頃は今と違って授業中の手話は禁止されていて、相手の口の形を読む「口話」の授業でした。そのため内容がわからないのに質問もできずそのまま卒業。社会に出てからもコミュニケーションが取れず、筆談でも文章がわからないため孤立するばかり…数えきれないくらい苦勞をしました。その時代に教育を受けた60代以上の聴覚障がい者は皆そうだったと思います。

Q 見た目でわかりにくい聴覚障害。最も困るのは「情報を得ること」と「コミュニケーション」

「聞こえない障がい」は見た目ではわからないため、無視しているように誤解されることがよくあります。点検のために庭に入って来たガス屋さんが何をしているかわからず、びっくりしたこともありました。

病院の治療や薬のこと・役場の手続き・近所のおつきあいなど、私たちの場合大半のことは家族が支えてくれています。聞こえる家族のいない友人の家は心配です。台風などに備えて手話サークルのメンバーで安否確認など気にかけてあげようと思ったりもします。

普段の連絡はFAXか最近はメールを利用しています。テレビは字幕が入り理解しやすくなりました。今は支援学校も手話で学び、家族への配慮も充実しているようです。また、福祉制度で病院や子どもの学校行事等に手話通訳が来てくれるようになり安心して暮らせる時代にな

りました。ただ、やはりコミュニケーションに関しては手話を使うのが主となるため、限られていますね。

Q 手話のことをもっと知ってほしい。まずはふれてみて

私たちは「いつでも手話通訳が受けられる環境」を求めて、役場にも手話通訳の設置を働きかけています。

健常者は「手伝いたい気持ちはあるけど手話ができないので伝える自信がない」と言われます。もっと手話が身近になってコミュニケーションができたらいいですね。

手話サークルでは聴覚障がい者と健常者が集まって手話を学んでいます。私たちはここでいろいろな情報ももらい、メンバーのみんなは私たちから手話を学びコミュニケーションを楽しんでいます。和気あいあいとした雰囲気です。ひとりでも多くの方に手話にふれて興味をもってもらえたらと思います。

知っとこ!

「手話サークルひばり」に遊びに来ませんか?
聴覚障がい者の方とサークルのメンバーで手話でコミュニケーションをしています。興味のある方はぜひご参加ください。見学大歓迎!
毎週水曜日 午後7時30分～
ぬくもりの館

語ろう会だより (障がい者及び家族の会)

代表 森 蘭 子



■お出かけ研修 ~盲導犬訓練センター見学(糸島市)~ (7/25)

センターでは訓練士さんたちが愛情を持って犬たちを育てられています。「訓練、訓練」と追い立てるのではなく、犬の特性を生かして盲導犬としての動きを上手に刷り込んでいくその技術！今日来たばかりの落ち着いたのない1歳の犬がわずか数分で訓練士さんの足元に静かに座っている、まるでマジックを見ているようでした。

何よりワンちゃんたちがおりこうで、かわいくて、いじらしくてたまりませんでした。最後に私たちと一緒に写真に納まってくれました。

■研修会 ~大刀洗町の第2次障害者福祉計画・第4期障害福祉計画~ (9/1)

この日は町の障がい者施策について役場健康福祉課の人にお話を聞くとあって20名が参加しました。

1時間のお話の後、次々と質問の手が上がり、台風時の自主避難や避難所のトイレの問題、家事援助の問題、リハビリの問題など、質問は多岐にわたりました。そのうち日頃みんなが困っている事に話題が移り、質問や要望などが熱く語られました。

予定の時間が近づいても話が尽きない中終了、気がつくともみな健康福祉課の方に親しみを感じるようになっていて、笑顔の内に散会となりました。

いつかこの町に住む障がい者が、地域社会の一員として安心して暮らせるような、そんな日が来ると良いなと思いました。

【定例会】 毎月第1火曜日 午後8時~10時 んくもりの館



誰でも楽しめる！
車椅子レクダンス

初心者向け体験会



「車椅子レクダンス」は高齢者も障がい者も誰でも気軽に楽しめるダンスです。高齢者施設等で一緒にボランティア活動をする仲間を募集しています。ぜひ、体験にお越しください。

日時 10月31日(土) 午後1時30分~

会場 んくもりの館 (役場東側)

講師 認定NPO法人 車椅子レクダンス普及会
理事長 黒木 実馬 氏
車椅子レクダンスボランティア「矢車草」
代表 庄島 美智子 氏

ボランティア連絡協議会の

ほっこり

誰でも 気軽に

井戸端サロン

『花を介して生きがいづくり・仲間づくり』

花好きな仲間が集まって役場前ロータリーの花壇などの花植えをしている「いきいき幸せ大刀洗・ひと花咲かせ隊」が活動の魅力をお話します。花作りに興味のある方、ぜひお越しください。

日時 10月3日(土) 午前10時~

会場 んくもりの館 (役場東側)

ゲスト いきいき幸せ大刀洗・ひと花咲かせ隊



問合先 大刀洗町社会福祉協議会 TEL 77-4877



笑顔キラキラ☆

ほいくえんフォトギャラリー



7/6 ゴヤ大好き(3才児)
緑のカーテンに立派なゴヤが実りました!!



7/9 クッキング
ピザ作り(4・5才児)
年長児が育てた夏野菜も入ってとってもおいしくできあがりました

大堰保育園



8/4 プール遊び
イルカジャンプにワニ歩きなど、いろいろなことに挑戦して楽しみました



7/7 セタまつり会
保育園に織姫・彦星が来てくれました



8/1 大堰校区夏まつり
おみこしワッショイ!!で登場し、おうちの方と盆踊りを踊りました



7/31 本郷神社の夏祭り
「お神輿、ワッショイ! ワッショイ!」地域の伝統行事に年長児が参加しました



7/31 本郷神社の夏祭り
お父さん、お母さんの応援、うれしかったよ!!



8/29日 ふれあい祭り
地域との交流のひとつ、ふれあい祭りに4・5才児が参加しました。うた「世界がひとつになるまで」・フラダンス「ミスターホルル」を披露。おうちの方や地域の方たちに見守られながら、緊張したけれどもがんばる事ができました。これからも色々な交流会に参加していきたいと思います。

本郷保育園



8/18 プールあそび
3才児が作った舟。「およげ! およげー!!」



8/21 クラス参観
お母さん達と一緒においしい給食。「いただきますー」と嬉しそうですね

第三者委員会における苦情解決結果のご報告

去る7月13日（月）第三者委員会を開催し、平成27年2月から当日までの苦情受け付けについて要望等が数件ありましたが、苦情受け付けまでは至らなかったことを報告いたします。

苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

苦情解決責任者	村山 真知子（社会福祉協議会 事務局長）	TEL77-4877
	長野 美子（大堰保育園園長）	TEL77-1402
	野田 ひとみ（本郷保育園園長）	TEL77-2220
苦情受付担当	池松 昌亀（社会福祉協議会 福祉活動専門員）	TEL77-4877
	松熊 美紀（大堰保育園 主任保育士）	TEL77-1402
	矢ヶ部 美由紀（本郷保育園 主任保育士）	TEL77-2220
第三者委員	林 安重（社会福祉協議会 評議員）	TEL77-1044
	平城 悦子（主任児童委員）	TEL77-0158
	棚町 マチ子（民生委員児童委員）	TEL77-0783

（任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日）

福祉サービス苦情解決事業のお知らせ

この事業は、福祉サービスの利用者やその家族の方などを対象に福祉施設や在宅福祉サービス等で提供される福祉サービスに関する苦情を解決する事業です。

苦情について事業所との話し合いで解決しなかったり、直接話しにくかったりする場合はご相談ください。相談は無料です。

【日 時】 毎週月曜日～金曜日

午前9時～午後5時

【問合先】 福岡県運営適正化委員会事務局

（福岡県社会福祉協議会）

春日市原町 3-1-7

クローバープラザ6階（西棟）

TEL092-915-3511

大堰アンビシャス広場からのお知らせ

ペットボトルキャップ
をドリームまつりに
持ってきてください!



“iサイクル”をご存知ですか？

そのままだとゴミになるペットボトルキャップが再資源として植物プランターに生まれ変わり、その売却益が途上国への国際協力事業に役立てられています。

久留米市の聖マリア病院を中心に始められ、大刀洗町では「大堰アンビシャス広場」が参加。11月7日のドリームまつりではボランティア通りにペットボトルキャップの回収コーナーを出店します。

みなさんのご協力をお願いします。

（詳しくは聖マリア病院の

HPでご覧いただけます）

ご苦労さまでした! 福祉バス

16年間安心・安全に走ってくれた福祉バスが引退しました。この日はお出かけ前の富多老人クラブの皆さんと大堰神社でお別れの記念撮影をしました。（8/3）

